



春日小だより

平成30年3月9日
練馬区立春日小学校
校長 水井 清
学校通信 臨時号

平成29年度 春日小学校 学校評価結果について

校長 水井 清

「平成29年度 教育活動についてのアンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。春日小学校では、教育活動の改善・充実のために「学校評価」を行っています。「学校評価」では、保護者や地域の皆様のアンケートや児童のアンケート、教職員の自己評価を行った上で、それらの結果について、学校評議員の方々にご意見をいただく「学校関係者評価」を実施しました。学校評価の結果から分かった成果や課題を十分に検討し、平成30年度の教育活動に活かしていきたいと思っております。

〈凡 例〉



【とても思う】



【そう思う】



【あまりそう思わない】



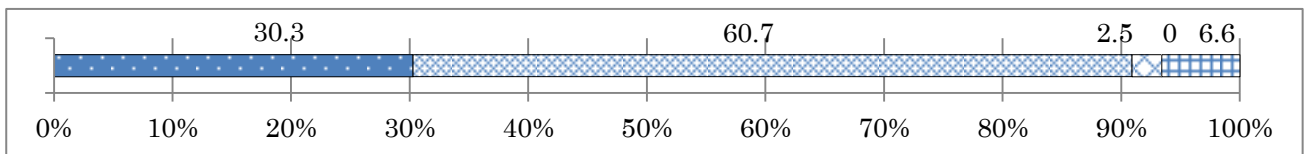
【思わない】



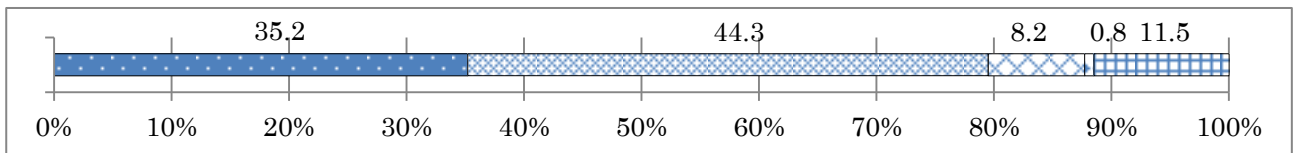
【わからない】

1 保護者のアンケート結果

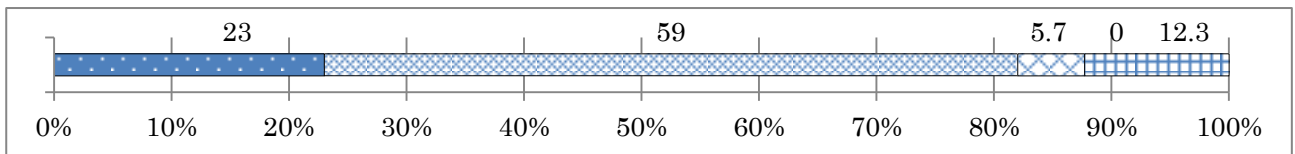
(1) 学校では、わかりやすい授業を行っている。



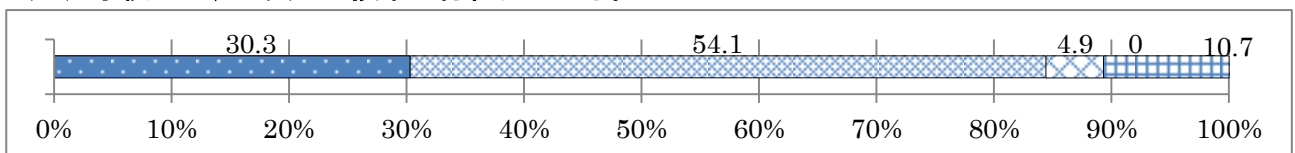
(2) 算数では少人数授業を行うことで、学習がわかりやすくなっている。(3～6年)



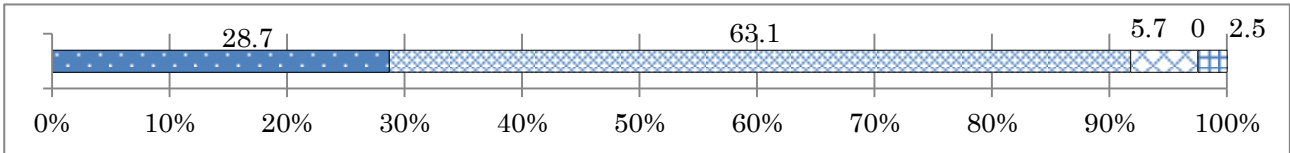
(3) 学校では、授業の約束が守られている。



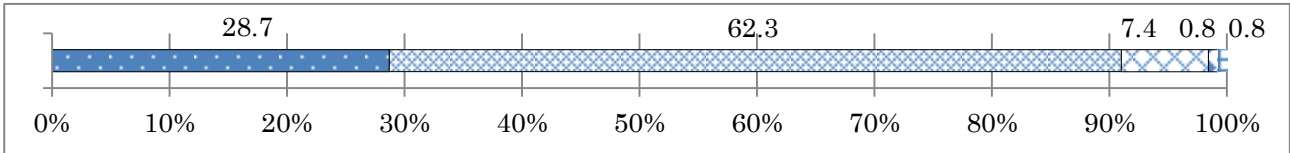
(4) 学校では、工夫した授業が行われている。



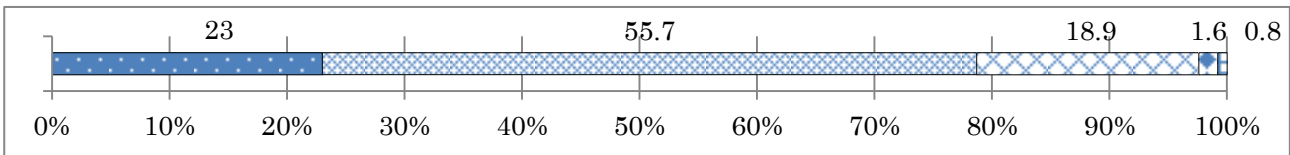
(5) 子供は、授業を通して基礎的な力を身に付けている。



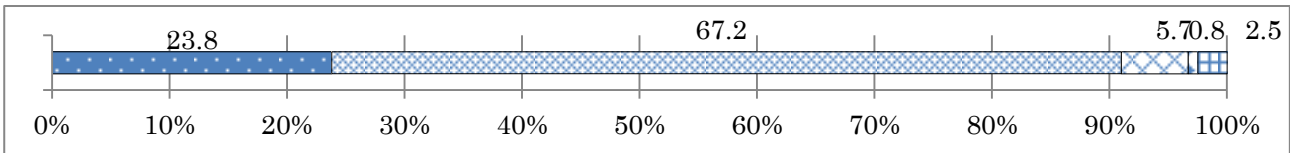
(6) 子供は、基本的な生活のきまりを身に付けている。



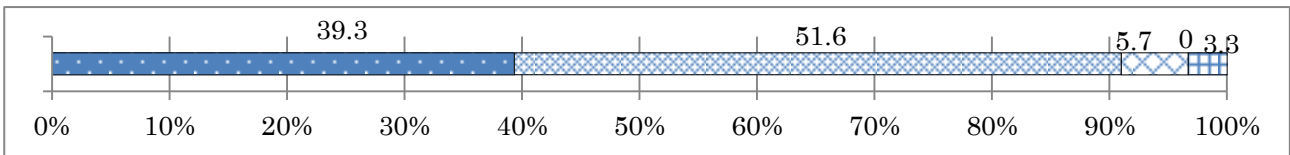
(7) 子供は、あいさつができています。



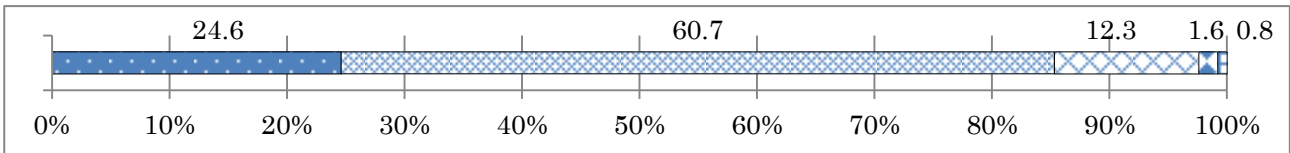
(8) 子供に、まわりの人に対する思いやりや親切な心が育っている。



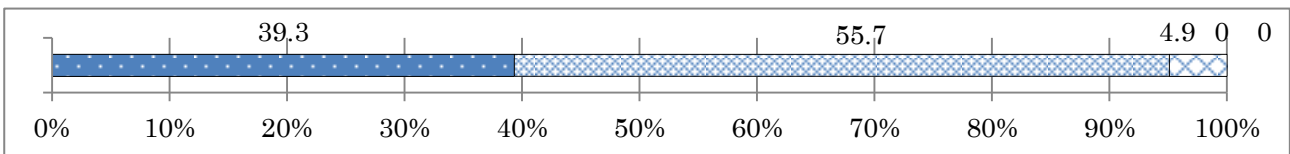
(9) 子供は、元気に過ごせるように、睡眠や食事をきちんととっている。



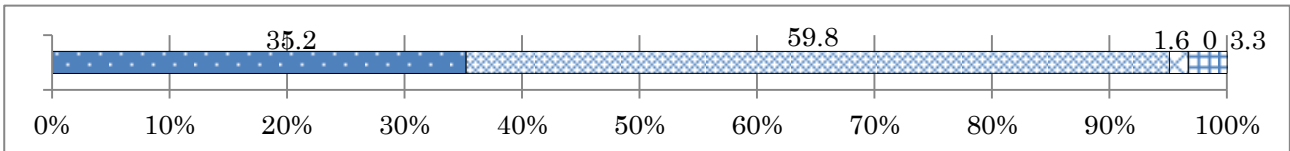
(10) 子供は、事故や危険なことから自分の身を守るよう行動している。



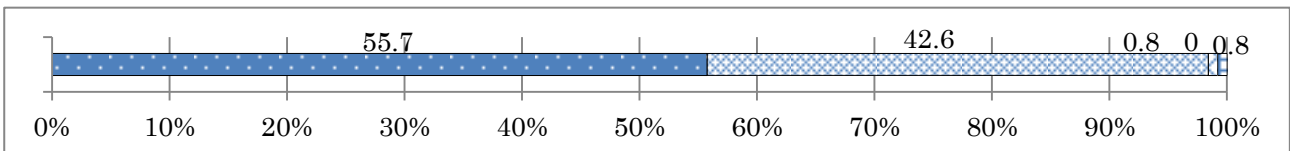
(11) 学校は、保護者会や個人面談、学校だより、ホームページなどを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている。



(12) 学校は、家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる。



(13) 学校の教室や廊下、特別教室、校庭などの環境整備は行き届いている。



【 考 察 】

(1) 「学校ではわかりやすい授業を行っている」について

「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価が91%という高い評価をいただきました。保護者・地域の方のご意見に「いつも児童たちに分かりやすい授業を行っていただき、ありがとうございます。」などがありました。今後も、子供が「できた」「分かった」と感じることができる授業を目指し、学習のめあてを明確にした授業を行って、学習内容がしっかりと身に付くようにしていきます。

(2) 算数科「少人数授業（3～6年）」「2人の教師による授業（1・2年）について

肯定的な評価が79.5%でした。今後も、子供たちの学習状況にあったコースで分かりやすく学習できるようにしていきます。また、『算数は先生が2人いて分かりやすい。』と子供が言っています。」というご意見がありました。低学年については、来年度も学力向上支援講師を活用したきめ細やかな指導を行っていく予定です。

(3) 「学校では授業の約束が守られている」について

肯定的な評価が82%でした。今後も、学習の基盤となる「落ち着いて学習に取り組む習慣」をしっかりと身に付けていきます。

(4) 「学校では工夫した授業が行われている」について

肯定的な評価が84.4%でした。学校公開後のアンケートでも「いろいろな授業の仕方があって、いつもおもしろいなあと見えています。」など、多くの肯定的なご意見をいただきました。今年度から「学校支援コーディネーター」を介した授業を各学年で実施し、地域の方々をはじめ多くの講師をお招きすることもできました。引き続き、来年度も保護者や地域の方々のお力をお借りしながら、子供たちが意欲的に様々な活動ができる授業を行っていただけるようにしていきます。

(5) 「子供は、授業を通して基礎的な力を身に付けている」について

91.8%という高い評価をいただきました。来年度も、基礎・基本的な学力を身に付けられるよう、日々の授業、補習、宿題等を工夫していきます。一方で、宿題の量についてのご意見もいただきました。宿題の量については、学級の様子を担当が判断し、全員が無理なく提出できる範囲で出していくつつ、個に応じた配慮にも努めていきます。

(6) 「子供は基本的な生活のきまりを身に付けている」について

91%という高い評価をいただきました。「いつも、生活面、姿勢など今後送るであろう長い学校生活における大切な基礎を指導していただきありがとうございます。」というご意見がありました。今後も、授業や生活に集中して取り組むことができるように『春日の一日のやくそく』などのきまりの確実な定着をめざして指導を継続させていただきます。そして、子供が自分で考えてきまりを守るようにしていきます。

(7) 「子供はあいさつや返事ができている」

肯定的な評価が78.7%で、13項目中、唯一80%を下回る結果でした。しかし、昨年度よりも3.9%上がりました。また、「学校に伺うと必ず、子供たちが元気にあいさつをしてくれませす。」というご意見があり、このような感想を安全安心ボランティアの日誌を通して伝えてくださる方もたくさんいらっしゃいました。今年度から実施した各学年による『あいさつ週間』など様々な方策も考えつつ、日常生活において進んで挨拶をする姿を見せていくことを私たち自身も子供たちと共に引き続き努めていきます。

(8) 「子供に、まわりの人に対する思いやりや親切な心が育っている」について

91%という高い評価をいただきました。「クラスでは皆と仲良く、楽しく過ごせているようで安心しています。」というご意見がありました。子供たちに豊かな心を育てるために、自分もまわりの人にも大切にすることを様々な場面で指導し、よい行動は褒めて、子供の意識を高めていきます。また、『カスガモランド』などの異学年交流を通して、思いやりや親切な心、自主性なども育てていきたいと思ひます。

(9) 「子供は、元気に過ごせるように、睡眠や食事をきちんととっている。」について

90.9%という高い評価をいただきました。今年度も「健康についてのリーフレット」を配布して、子供たちが自分の生活を振り返るようにしました。学校だけでなく、ご家庭でも健康について親子で考えていくことができるようにしていきます。

(10) 「子供は、事故や危険なことから自分の身を守るように行動している」について

肯定的な評価は85.3%でした。様々な内容の避難訓練を毎月実施したり、保護者や地域の方々のご協力を得て「総合防災訓練」を実施したりすることで、事故や危険なことから自分の身を守る行動ができる力を育てていきます。

(11) 「学校は、保護者会や個人面談、学校だより、ホームページ（HP）などを通して、学校や子供たちの様子を分かりやすく伝えている。」について

95%という高い評価をいただきました。これからも、さまざまな方法で学校の教育活動や子供たちの様子を伝えていきます。HPでも、可能な限り、学校行事や学校生活、学習などについて、お伝えしていきたいと思えます。

(12) 「学校は、家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる」について

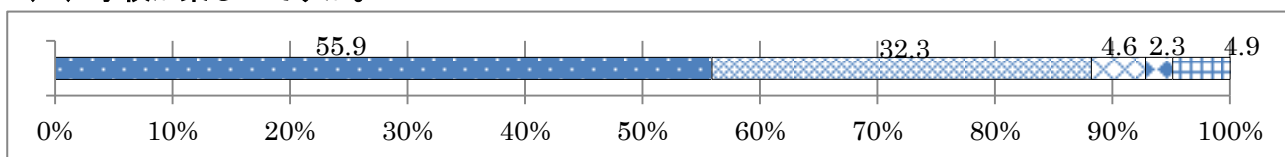
95%という高い評価をいただきました。「春日小学校の教職員の皆様、主事さん、交通誘導員さん、警備員（施設管理員）さん、給食調理の方々、それぞれのお立場で、子供たちの人間育成のために尽力してくださっています。私たち地域で暮らすものは、子供たちが大人となって心豊かな生活が送れることを願い見守りたいと思えます。」というご意見がありました。また、今年度から春日小学校は「学校・地域連携推進校」として、学校支援コーディネーターを介した学習を各学年で実施しました。来年度も今までの取組を活かしながら、保護者・地域の皆様と連携し、新たな取組を行うことを目指していきます。

(13) 「学校の教室や廊下、特別教室、校庭など環境整備は行き届いている」について

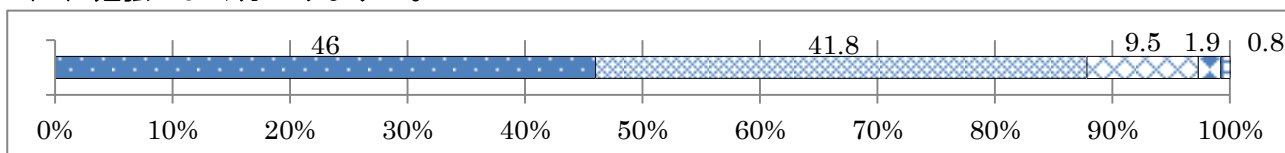
98.3という高い評価をいただきました。「学校内、トイレ、周辺の落ち葉の対応など、環境管理が大変行き届いており、とても気持ちよく思えます。いつ伺っても学校の周囲はきれいで、緑の一番美しい学校だと感じています。」というご意見がありました。これからも、よい教育活動が行えるように環境整備に努めます。

2 児童のアンケート結果

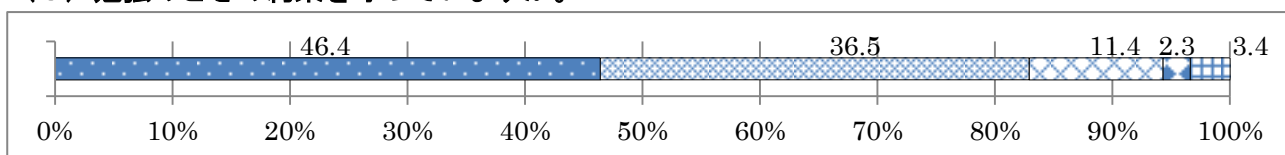
(1) 学校が楽しいですか。



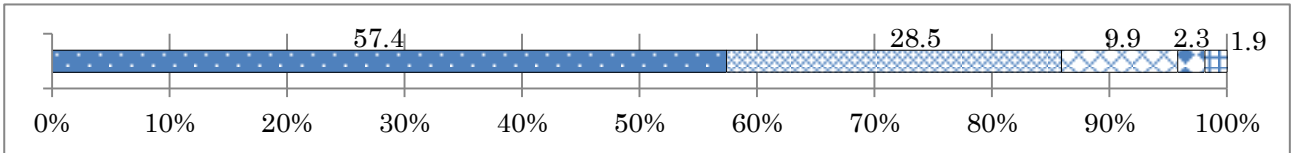
(2) 勉強がよく分かりますか。



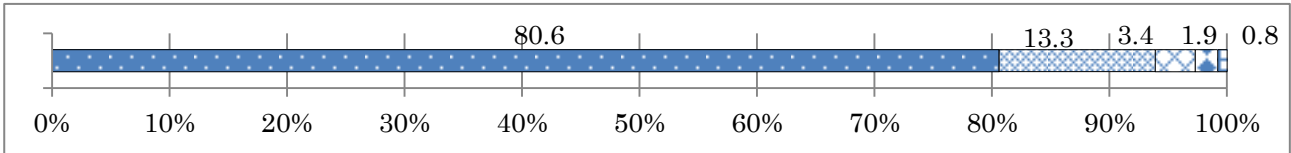
(3) 勉強のときの約束を守っていますか。



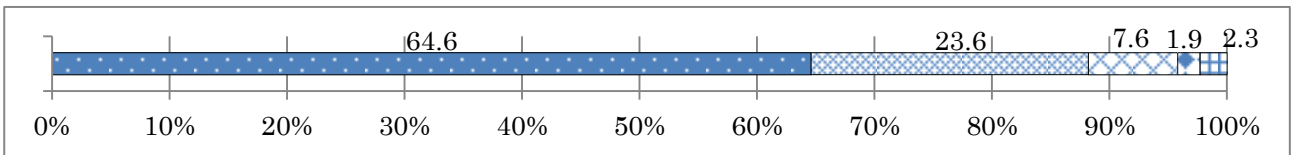
(4) 算数の勉強はよく分かりますか。



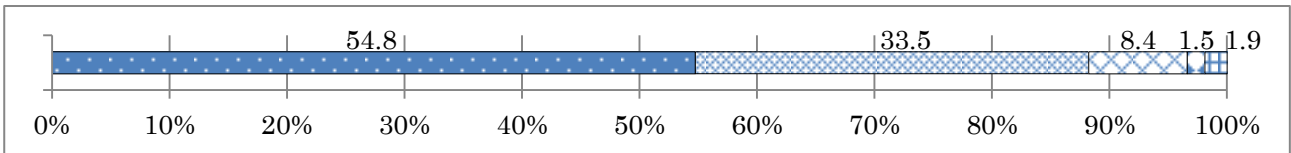
(5) 体育の勉強は楽しいですか。



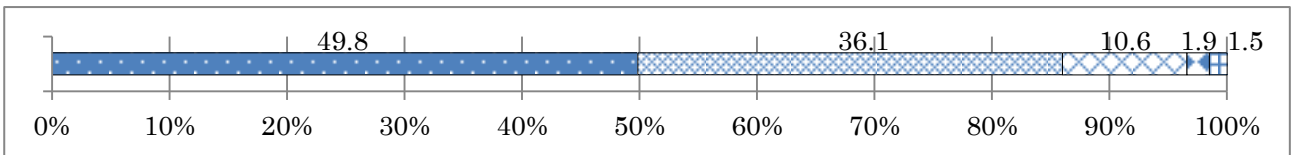
(6) 体育の勉強でいろいろなことができるようになりましたか。



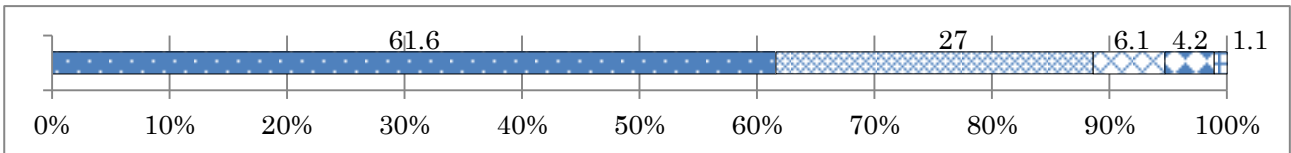
(7) 生活科や総合的な学習の時間に、いろいろ調べたり、見つけたりしていますか。



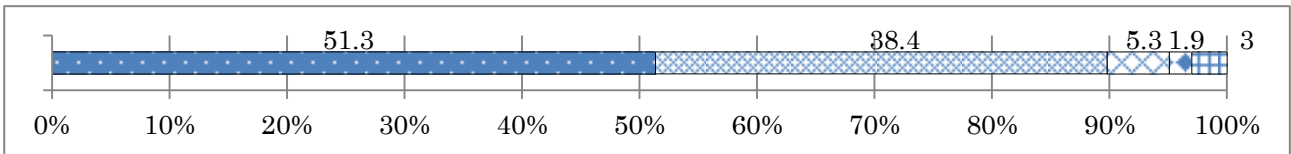
(8) 春日小の生活のきまりを守っていますか。



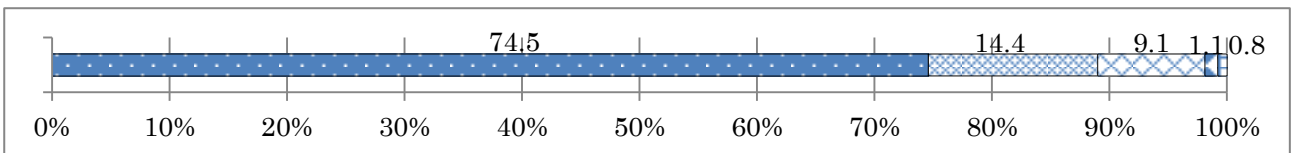
(9) あいさつができていますか。



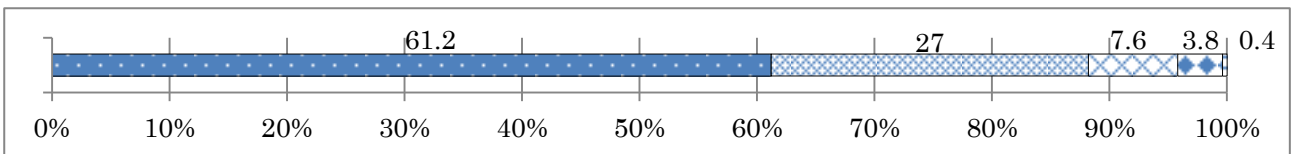
(10) 友だちとなかよくしたり、友だちの気持ちを考えて行動したりしていますか。



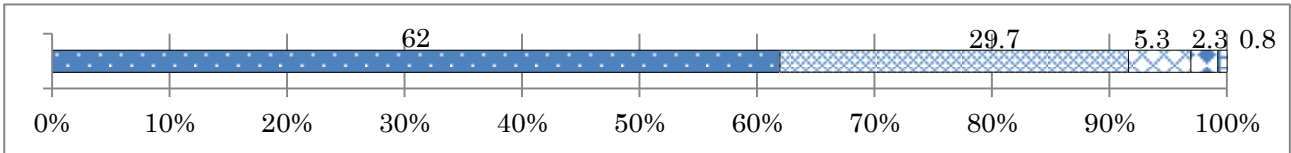
(11) 休み時間に外に出て遊んでいますか。



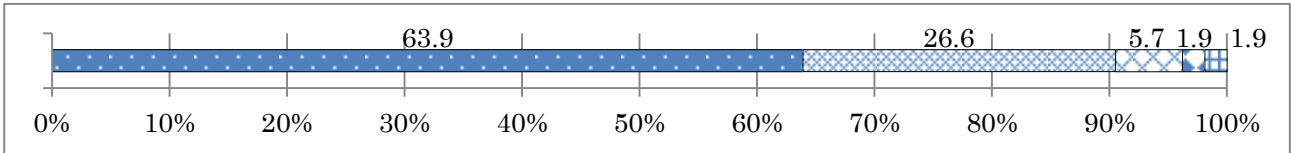
(12) 毎日元気に過ごせるように、よくねて、ごはんをしっかり食べていますか。



(13) 約束をまもって、給食を食べていますか。



(14) 危険なことやあぶないことにならないように、考えて行動していますか。



【 考 察 】

昨年度に続き、アンケートのすべての項目で、「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的評価が80%を超えています。特に、「体育の勉強は楽しいですか。」の肯定的評価は昨年度よりも上がり、93.9%で14項目の中で最も高い評価となりました。また、「休み時間に外に出て遊んでいますか。」「約束を守って、給食を食べていますか。」の肯定的評価も昨年度より上がりました。体育科の学習や休み時間の「全校一斉運動遊び」等で体をたくさん動かして運動したり遊んだりし、栄養のバランスを考えて作っている給食をしっかり食べる健康的な学校生活を送ることで、子供たちは学習にも意欲的に取り組んでいくことができます。次年度も子供たちが元気に充実した学校生活を送ることができるよう努めていきます。

3 教員の自己評価の結果

よくできた・・・4 できた・・・3 あまりできなかった・・・2 できなかった・・・1

項 目	評価
計画的な授業を実施する。	3.7
わかりやすい授業を実施する。	3.7
算数科少人数習熟度別指導またはチームティーチングでの授業を実施する。	3.8
個に応じた指導の充実を図る。	3.1
総合的な学習の時間・生活科で探究的な学習を行う。	3.6
基本的な生活習慣を身に付ける。	3.1
あいさつ、返事の指導し、定着させる。	3.1
道徳の授業を充実させる。	3.0
思いやりや優しさを育てる。(いじめの防止)	3.2
体育の授業を充実させる。	2.8
オリンピック・パラリンピック教育推進のための取組を実施する。	2.9
危険なことを予測したり、回避したりする力を育てる。	3.2
望ましい食習慣を身に付ける。	3.2
保護者・地域の方と連携して学習を充実させる。	3.5

今回の教職員自己評価では、ほとんどの項目が3ポイントを超え、結果は概ね良好と言えると思います。その中で、3ポイントを越えなかった「体育の授業を充実させる。」については、子供たちが楽しみにし学習内容についても概ね満足していることがアンケートの結果にも表れていたため、楽しく取り組める工夫や運動量の確保に努めるなど、より一層充実した内容の授業に努めていきま

す。また、「オリンピック・パラリンピック教育推進のための取組を実施する。」については、昨年度に続き3ポイントを超えませんでした。次年度も、伝統文化に触れる学習や環境に関しての学習などを各学年で行ったり、オリンピック・パラリンピックに携わった方々を講師として招いたりできるよう指導計画を改善して、様々な教科でオリンピック・パラリンピック教育を行っていきたいと考えます。

4 学校関係者評価

自己評価の結果を受けて、学校評議員の皆様から次のようなご意見(○)をいただき、学校として回答(◇)しました。

◎算数科の学習について

○学習で分からないことを先生に対して聞きに行っているのでしょうか。授業が終わってから先生に聞きに行くのは行きづらく、勇気がいることだと思います。補習という子供たちも身構えてしまうでしょう。学習が苦手な子供が気軽に参加できるような場所や取組、機会などがあるとよいと思います。

○普段から先生が子供たちに「大丈夫?」「分からないことがあったらいつでも聞きにおいで。」と声を掛けた方がよいと思います。分からないことを分からないままにしている子供はたくさんいると思います。先生が「いつでも来ていいよ。」というスタンスを見せてほしいです。

↓

◇まずは、分からないことを先生に聞くことができる関係が大切だと思います。担任だけでなく隣のクラスの先生にも学年を越えた他の先生にも、子供たちが気軽に聞くことができる関係や環境を作っていきたいと思います。

◇算数科では授業後や休み時間を利用して、子供たちの実態に応じて指導しています。定期的に行うのは難しいのですが、今後も工夫しながら対応していきます。

◎学芸的行事(学芸会、展覧会、音楽会)について

◇学校としては、学芸会も展覧会も音楽会も、同じ大きさの行事と捉えている。今後、どのようなサイクルで行っていくとよいか、ご意見をいただきたいと思います。

↓

○これからのことなので、3サイクルなら、それはそれでいいと思います。

○学芸会も展覧会も音楽会も、どれも素晴らしいものだと思います。「保護者がどれを見たいのか。」ということで学校行事を決めるものではないと思います。子供たちが充実感を得られることが一番大切だと思います。

↓

◇学芸会が苦手な児童もいたり、歌や絵が得意な児童もいます。また、来年度から3～4年生は外国語活動を15時間、5～6年生は外国語科の授業を50時間実施することになっています。よって、「学芸会」等の学校行事の実施にあたって、より一層、教育活動の工夫が必要となります。3つの行事を子供たちが6年間でバランスよく体験できる計画を立てていきたいと思えます。

5 今後の対応（平成30年度に向けて）

☆ 学力の定着のために

- ・算数科では、1、2年生は担任と共に学力向上支援講師が指導を行うT・T体制での授業を実施します。複数で指導をすることで、個々の様子に対応し、支援をし、学習内容の定着を図ります。3～6年生では、引き続き習熟度別算数学習を行います。子供たちの学習状況にあったコースで学習し、意欲を高めていきます。
- ・朝学習「春日タイム」では、算数、国語の基礎・基本に重点を置いた学習を実施します。学習したことがしっかりと定着できるようにしていきます。

☆ 体験的な活動や探究的な活動の充実

- ・総合的な学習の時間や生活科を中心に、体験的な学習や探求的な学習を実施し、自分で考え、課題を解決していく力を育てます。また、オリンピック・パラリンピック教育や今年度から始まった学校・地域連携事業を中心に、ゲストティーチャーを招いて学習したり、保護者や地域の皆様の力をお借りして体験的な活動をしたりするなど、様々な活動を行って学習を充実させていきます。

☆ すすんであいさつができるように

- ・元気にあいさつができる子供が増えてきています。あいさつをすすんでできる子供たちを褒めて、まわりにより影響を与えられるようにするとともに、あいさつの意義や大切さを日常的に指導していきます。また、今年度作成した掲示物『気持ちがいいね そのあいさつ』を使ったり、あいさつ週間を設けたりするなど工夫して指導していきます。

☆ 体力向上や健康な生活を目指して

- ・「体育科の学習が楽しい」と子供たちが思い、意欲的に学習できるように指導を工夫していきます。子供たちに「できた」「うまくなった」という経験をさせて力をのばしていきたいと思えます。また、体育的活動「全校一斉運動遊び」も内容を改善して行います。
- ・健康についてのリーフレット『生き生き元気 春日の子』を活用し、ご家庭で、親子一緒に健康について考え、実践していく機会をつくっていきます。

☆ 豊かな心を育てるために

- ・読み聞かせをしていただいたり、読書週間を設けたりすることで本に親しむ機会をつくり、子供たちの心を育てる機会としていきます。
- ・いじめや不登校の未然防止や適切な対応のために、毎月、アンケートを行います。また、児童面談も行うなどして、子供たちの様子をしっかりと把握し、適切に指導していきます。
- ・来年度は、「学芸会」を行います。子供たちの創造力を大切にしながら、作品を創り上げていきたいと思えます。

☆ 3年生からの外国語活動の実施

- ・2020年度からの外国語科の学習に向け、「5・6年生は50時間」「3・4年生は15時間」実施します。